

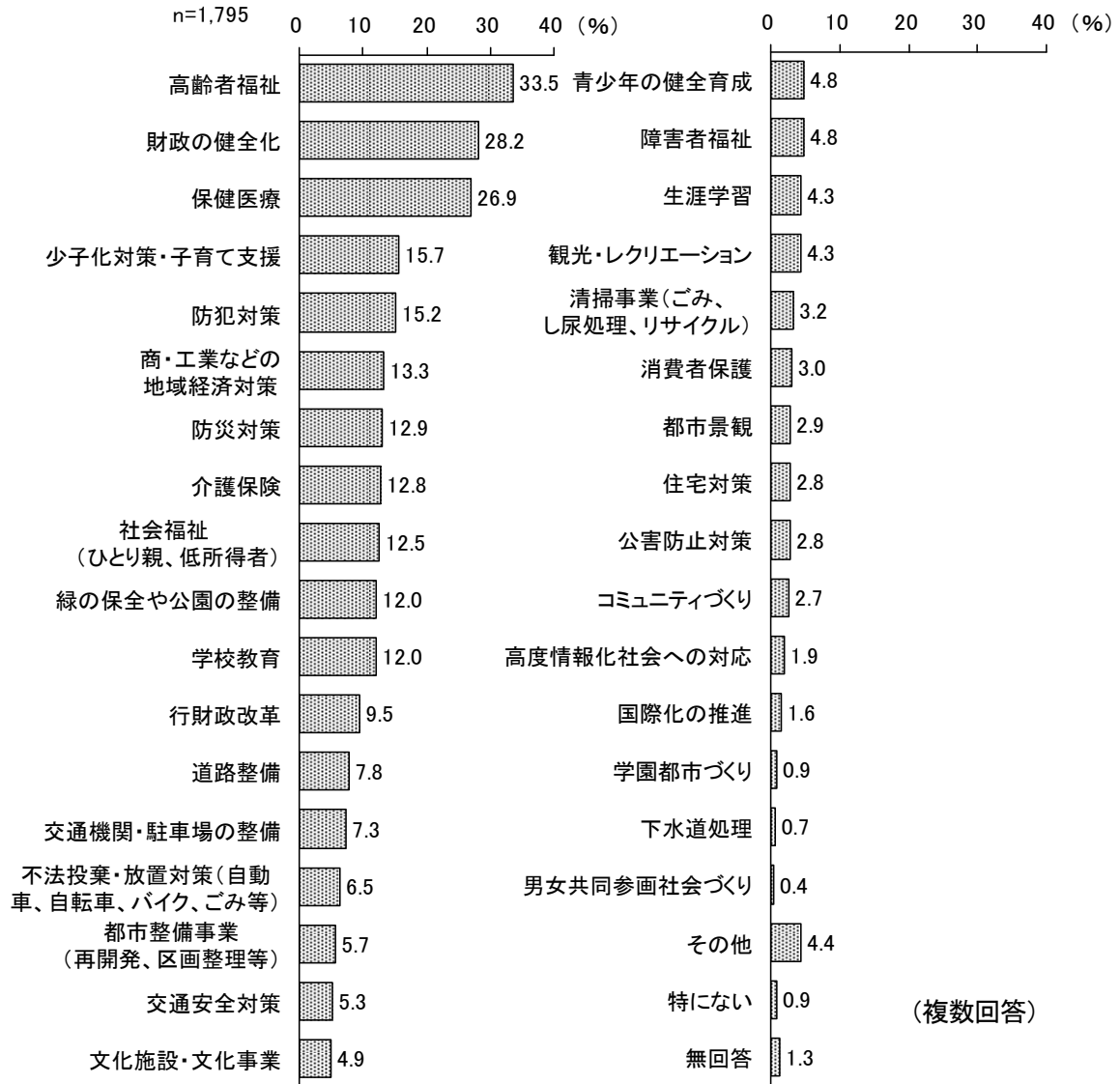
3. 市政への要望

3-1 重点施策要望

◇「高齢者福祉」「財政の健全化」「保健医療」が上位3項目

問3 市政全般において、あなたが特に力を入れてほしいと思う施策は何ですか。(〇は3つまで)

図3-1-1



市政全般において特に力を入れてほしいと思う施策について聞いたところ、「高齢者福祉」が3割強(33.5%)と最も高く、ついで「財政の健全化」(28.2%)、「保健医療」(26.9%)、「少子化対策・子育て支援」(15.7%)、「防犯対策」(15.2%)と続いている。(図3-1-1)

経年での変化を見ると、平成 18 年から引き続き第 1 位は「高齢者福祉」であり、前回より 2.7 ポイント高くなり引き続き 3 割を超える割合となっている。「財政の健全化」は前回より 1.4 ポイント下がったものの第 2 位となり、一方で「保健医療」は前回より 2.7 ポイント下がり第 3 位となっている。

一方、「商・工業などの地域経済対策」が前年の第 11 位から第 6 位へ、「防災対策」が前年の第 16 位から第 7 位に大きく上昇している。（表 3－1－1）

表 3－1－1 重点施策要望－経年比較

(%)

順位 \ 年	平成21年	平成22年	平成23年
第 1 位	高齢者福祉 (32. 6)	高齢者福祉 (30. 8)	高齢者福祉 (33. 5)
第 2 位	保健医療 (29. 9)	保健医療 (29. 6) 財政の健全化 (29. 6)	財政の健全化 (28. 2)
第 3 位	財政の健全化 (24. 1)	—	保健医療 (26. 9)
第 4 位	防災対策 (18. 8)	防災対策 (19. 5)	少子化対策・子育て支援 (15. 7)
第 5 位	介護保険 (18. 3)	少子化対策・子育て支援 (15. 6)	防災対策 (15. 2)
第 6 位	少子化対策・子育て支援 (16. 9)	介護保険 (14. 4)	商・工業などの 地域経済対策 (13. 3)
第 7 位	社会福祉 (ひとり親、低所得者) (12. 5)	学校教育 (13. 0)	防災対策 (12. 9)
第 8 位	学校教育 (12. 3)	社会福祉 (ひとり親、低所得者) (12. 4)	介護保険 (12. 8)
第 9 位	行財政改革 (10. 4)	行財政改革 (11. 2)	社会福祉 (ひとり親、低所得者) (12. 5)
第 10 位	緑の保全や公園の整備 (9. 9)	緑の保全や公園の整備 (10. 5)	緑の保全や公園の整備 (12. 0) 学校教育 (12. 0)

⑪ ⑬ ⑫

性別にみると、男女ともに第1位は「高齢者福祉」、第2位は「財政の健全化」、第3位は「保健医療」で変わらないが、男性の第4位は「少子化対策・子育て支援」、女性の第4位は「防犯対策」となっている。

性・年齢別に第1位をみると、男性では50歳以上、女性では60歳以上の年代で「高齢者福祉」が第1位となっている。また、男性の20～30歳代と女性の30歳代は「少子化対策・子育て支援」、男性の30歳代と女性の20歳代は「財政の健全化」、女性40歳代は「保健医療」が第1位となっている。

「財政の健全化」と「保健医療」は男女ともすべての年代で第5位までに入っている。「高齢者福祉」は男女とも40代以上で第4位までに入っている一方、「少子化対策・子育て支援」は男女とも30代以下で第3位までに入っている。(表3-1-2)

表3-1-2 重点施策要望一性・年齢別

(%)

属性 \ 順位	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,795	高齢者福祉 (33.5)	財政の健全化 (28.2)	保健医療 (26.9)	少子化対策・ 子育て支援 (15.7)	防犯対策 (15.2)
男 性	761	高齢者福祉 (30.6)	財政の健全化 (28.0)	保健医療 (25.0)	少子化対策・ 子育て支援 (15.5)	商・工業などの地 域経済対策 (15.4)
女 性	1,022	高齢者福祉 (35.5)	財政の健全化 (28.6)	保健医療 (28.2)	防犯対策 (16.2)	少子化対策・子育 て支援 (16.0)
男性20歳代	68	少子化対策・ 子育て支援 (26.5)	財政の健全化 (23.5)	社会福祉(ひとり 親、低所得者) (19.1)	保健医療 (16.2)	商・工業などの 地域経済対策 (14.7)
30歳代	138	少子化対策・ 子育て支援 (31.2)	財政の健全化 (26.1)	保健医療 (21.0)	学校教育 (18.8)	商・工業などの 地域経済対策 (17.4)
40歳代	132	財政の健全化 (29.5)	保健医療 (24.2)	高齢者福祉 (22.7)	少子化対策・ 子育て支援 (18.2)	学校教育 (17.4)
50歳代	144	高齢者福祉 (36.1)	財政の健全化 (26.4)	保健医療 (23.6)	商・工業などの 地域経済対策 (19.4)	防犯対策 (18.1)
60～64歳	110	高齢者福祉 (38.2)	財政の健全化 (34.5)	保健医療 (31.8)	行財政改革 (18.2)	社会福祉(ひとり 親、低所得者) (14.5)
65歳以上	168	高齢者福祉 (50.0)	保健医療 (29.2)	財政の健全化 (27.4)	介護保険 (16.7)	商・工業などの 地域経済対策 (11.9)
女性20歳代	108	財政の健全化 (27.8)	防犯対策 (23.1)	少子化対策・ 子育て支援 (22.2)	保健医療 (20.4)	防災対策 (19.4)
30歳代	162	少子化対策・ 子育て支援 (42.0)	学校教育 (32.7)	保健医療／防犯対策 (25.3)		財政の健全化 (23.5)
40歳代	176	保健医療 (30.7)	財政の健全化／学校教育 (26.7)		高齢者福祉 (25.6)	防犯対策 (23.3)
50歳代	187	財政の健全化 (34.8)	高齢者福祉 (33.2)	保健医療 (25.7)	社会福祉(ひとり 親、低所得者) (19.8)	介護保険 (19.3)
60～64歳	140	高齢者福祉 (54.3)	財政の健全化 (35.7)	保健医療 (28.6)	介護保険 (19.3)	商・工業などの 地域経済対策 (15.0)
65歳以上	247	高齢者福祉 (55.5)	保健医療 (33.6)	介護保険 (27.9)	財政の健全化 (24.7)	社会福祉(ひとり 親、低所得者) (15.4)

(注) 男性20歳代の第5位は、「商・工業などの地域経済対策」としているが、「交通機関・駐車場の整備」、「都市整備事業(再開発、区画整理等)」も同率の第5位である。

居住地域別で第1位をみると、すべての地域で「高齢者福祉」となっている。本庁管内（中央地域）、浅川・横山・館（西南部地域）、由井・北野（東南部地域）、由木・由木東・南大沢（東部地域）では「財政の健全化」、元八王子・恩方・川口（西部地域）、加住・石川（北部地域）では「保健医療」が第2位となっている。これらの3項目は、順位は異なるものの、すべての地域で3位以内にあげられている。

（表3－1－3）

表3－1－3 重点施策要望－居住地域別

属性 \ 順位	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,795	高齢者福祉 (33.5)	財政の健全化 (28.2)	保健医療 (26.9)	少子化対策・子育て支援 (15.7)	防犯対策 (15.2)
本 庁 管 内 （ 中 央 地 域 ）	365	高齢者福祉 (33.4)	財政の健全化 (29.3)	保健医療 (25.5)	商・工業などの地域経済対策 (21.1)	少子化対策・子育て支援 (14.8)
元 八 王 子 ・ 恩 方 ・ 川 口 （ 西 部 地 域 ）	346	高齢者福祉 (34.4)	保健医療 (26.0)	財政の健全化 (25.4)	介護保険 (17.6)	道路整備 (17.3)
浅 川 ・ 横 山 ・ 館 （ 西 南 部 地 域 ）	315	高齢者福祉 (34.9)	財政の健全化 (30.8)	保健医療 (28.3)	社会福祉（ひとり親、低所得者） (16.5)	防災対策 (16.2)
加 住 ・ 石 川 （ 北 部 地 域 ）	140	高齢者福祉 (35.7)	保健医療 (27.9)	財政の健全化 (25.7)	防犯対策 (20.0)	少子化対策・子育て支援 (17.9)
由 井 ・ 北 野 （ 東 南 部 地 域 ）	269	高齢者福祉 (32.7)	財政の健全化 (27.5)	保健医療 (24.9)	防犯対策 (19.7)	少子化対策・子育て支援 (17.8)
由 木 ・ 由 木 東 ・ 南 大 沢 （ 東 部 地 域 ）	331	高齢者福祉 (32.3)	財政の健全化 (29.6)	保健医療 (29.3)	少子化対策・子育て支援 (18.4)	防犯対策／緑の保全や公園の整備 (17.5)